各 位

会 社 名 オイシックス株式会社 代表 者名 代表取締役社長 髙島宏平 (コード番号: 3182 東証マザーズ) 問い合わせ先 散締役執行役員 管理本部本部長 長谷川哲也 電話番号 (03) 5447-2688 (代表)

ソフトバンクモバイル株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、平成27年3月18日よりソフトバンクモバイル株式会社(以下、ソフトバンクモバイル)の子育てを支援する新サービス「子育てサポート」との連携を開始することとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社は安心安全な高付加価値食品をインターネットで販売することを主力事業としており、安心・安全に関心の高い妊娠中の方や、小さなお子様をお持ちのママを中心にご利用いただいております。ソフトバンクモバイルとソフトバンクグループの母親社員サークル「春うらら」が共同で企画した家族全員で参加する子育てをサポートする新サービス「子育てサポート」に対し、妊娠中の方やママが安心して食べることのできる安心安全な食品宅配や、子どもの月齢別にセレクトした商品のセット提案、レシピ、コラムなどのサービスを提供することで、当社の新規顧客獲得を目指します。

2. 業務提携の内容

「子育てサポート」は、スマートフォンなどで赤ちゃんの様子を見守ることができるベビーモニターや、写真や成長記録を一生分(容量無制限)残すことができるサービス、妊娠・育児情報や専門家への電話無料相談など、妊娠・育児に関する多彩なコンテンツを取り揃えています。当社は、安心安全な食品宅配で培った、商品やサービス、情報などを「子育てサポート」会員に提供いたします。

<当社が「子育てサポート」に提供するサービス概要>

(1) ママやお子さまにおすすめの安心安全食品や便利な商品の提供

有機や特別栽培の農産物、無添加の加工食品など、Oisixの安全基準をクリアした商品を、スマートフォンで便利に購入することが出来ます。また、子育てで料理をする時間がない方向けに、20分で2品の料理が作れる献立キット「Kit Oisix」や、キューブ状に凍らせた100%国産の冷凍野菜ペースト「ベジキューブ」など、ママの食生活を助ける便利商品を準備しています。

(2) ママやお子さまの月齢にあわせた商品提案

例えば、妊娠期であれば「鉄分を含む食品」や「ノンカフェイン飲料」、離乳食期であれば 「離乳食便利食材」や「カルシウムを含む食品」など、ママ管理栄養士監修のもと、ママや お子さまの月齢にあわせてセレクトした商品をセットでご提案いたします。

(3)ママを応援する情報の提供

妊娠期、授乳期、離乳食期など、月齢別のレシピ情報を提供します。また、ママや赤ちゃんの食生活に役立つ情報をご紹介します。

3. 業務提携先の会社概要(平成25年4月1日時点)

(1)	名					称	ソフトバンクモバイル株式会社									
(2)	所		在			地	東京都港区東新橋1-9-1									
(3)	代	表者σ) 役	職・	氏	名	代表取締役社長 兼 CEO 孫 正義									
(4)	事	業		内		容	・移動通信サービスの提供 ・携帯端末の販売など、移動通信サービスに関連する事業									
(5)	資		本			金	1,772億5,100万円									
(6)	設	立	年	F.		日	1986年12月9日									
(7)	大	株主及	び	持棋	比	率	BBモバイル株式会社 100%									
							資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。								
(8)	上間	易会社と	当該	会社	೬の		人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の関係はありません。								
(8)		Ø	B	国	係		取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の関係はありません。								
							関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当 該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該 当しません。								

4. 日程

(1)	業	務	提	携	契	約	締	結	平成25年10月30日
(2)	サ		Ľ	-	ζ	開	始	日	平成26年3月18日

5. 今後の見通し

ソフトバンクモバイルとの業務提携に伴う今期の当社業績への影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的に当社の業績の向上に資するものと考えております。

以 上